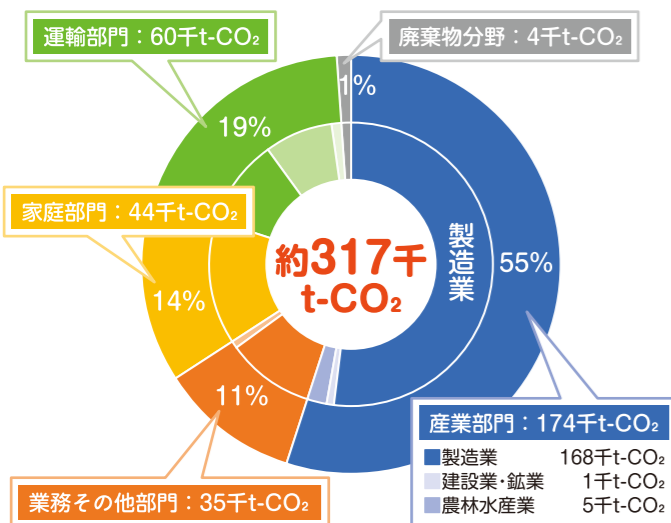


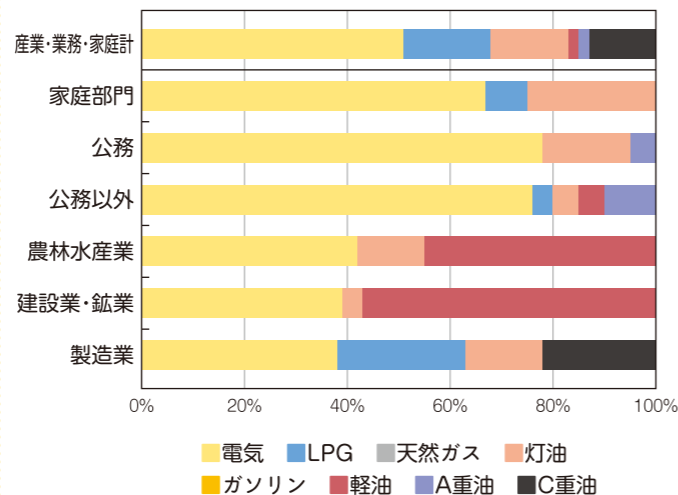
## 温室効果ガス（二酸化炭素）排出量推計（2020年度）

角田市の二酸化炭素排出量の部門別割合



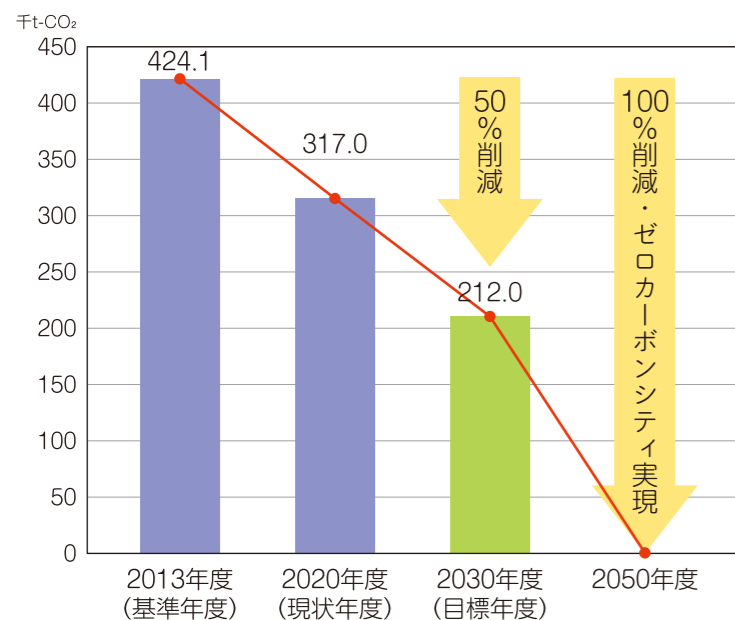
産業部門が全体の約半分以上を占め、中でも製造業の割合が大きい。

各部門の二酸化炭素排出量のエネルギー別割合



家庭部門などで電気起源が約7割。産業部門は化石燃料起源が5割以上。

## 温室効果ガス（二酸化炭素）削減目標



2030年度までに、2013年度と比べて50パーセントの削減を中期目標とします。  
長期目標として、2050年度の温室効果ガスの排出量を実質ゼロにし、ゼロカーボンシティ実現を目指します。



角田市牟宇姫PRキャラクター



おふで

ゼロカーボン実現に向けた取組み「スマートエコライフ推進事業補助金」詳しくは

かくだスマートエコ 検索

### 角田市 市民福祉部 生活環境課

〒981-1592 宮城県角田市角田字大坊41番地  
TEL: 0224-63-2118 FAX: 0224-63-4862  
E-mail: seikatsu@city.kakuda.lg.jp

# 角田市 地球温暖化対策実行計画

## 地域資源“フル活用”

～みんなで取り組もうゼロカーボン～

### 概要版



## ゼロカーボンシティ達成を目指して

角田市は2022年6月、二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを宣言しました。この宣言は、角田市のかげがえのない豊かな自然を守りながら、私たちが安心して、いきいきと、誇らしく暮らせるまちを次世代につないでいくことを目指し表明したものです。また、国際社会共通の目標である「SDGs」を推進し、2050年までのゼロカーボン達成に向けた取組みを進める決意を表しています。

2024年3月、ゼロカーボン達成のため、具体的な取組みを示す行動計画として「角田市地球温暖化対策総合計画」を策定しました。この計画をもとに、市民・事業者の皆さまと共に取組みを進めていきます。

※ゼロカーボンとは…二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を、森林などが吸収する量以下にすることで、温室効果ガスの実質的な排出量をゼロにすること。



角田市牟宇姫シンボルキャラクター むうひめ



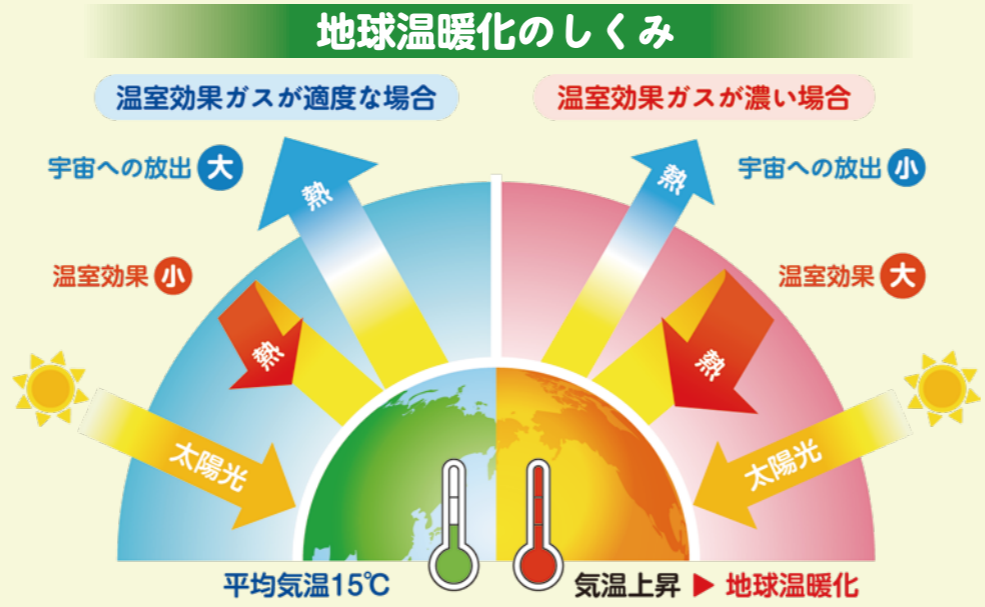
# ゼロカーボンシティ達成に向けて、 みんなの力をあわせてできることから始めてみようね♪

## 地球温暖化とは

地球温暖化とは、石油や石炭、天然ガスを燃やして電気を作ったり、自動車や飛行機を使用した結果、二酸化炭素などの温室効果ガスが空気中にどんどん増えて、太陽からの熱が宇宙に逃げず地球の表面にたまり、気温が上がってしまうことをいいます。

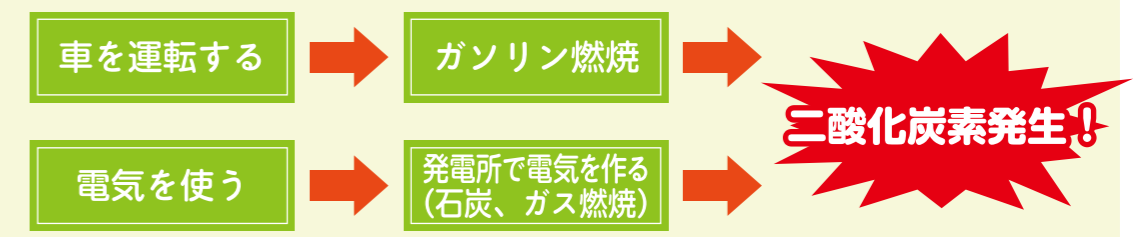
地球温暖化が進むと、猛暑日が増えたり、大雨や台風の増加、海面の上昇、植物や動物の生態系への影響、熱中症の増加やマラリアなどの感染症発生、食料危機が起こるおそれがあります。

私たち一人一人が温室効果ガスを減らす行動を一つずつ積み重ね、未来へよりよい環境を引き継ぎましょう。



## 二酸化炭素とは

二酸化炭素は、ものを燃やすときに出てくる気体で、CO<sub>2</sub>（シーオーツー）とも呼ばれています。地球温暖化の原因になっていますが、私たちの生活から、多くの二酸化炭素が発生しています。



## 家庭の取組

- 身近な省エネ行動を実践
  - 27.2kg-CO<sub>2</sub>/世帯
  - 2,876円節約/年
  - 消費電力の少ないLED照明を導入した場合
- 省エネ性能が高い住宅（ZEHなど）を新築、購入
  - 2,551.0kg-CO<sub>2</sub>/世帯
  - 152,280円節約/年
  - ZEHを購入した場合
- 日々の買い物や外食での食品ロスを減らす
- 生ごみはたい肥化などの資源化に取り組む
- リフューズ(不要なものを断る)に取り組む
- 簡易包装された商品を選択する
- マイバッグやマイボトルを使用する
- 地元食材を購入する(輸送によるCO<sub>2</sub>の排出削減)

28.8kg-CO<sub>2</sub>/世帯  
3,784円節約/年  
マイボトル、マイバッグ利用、ごみ分別などでごみを削減した場合

## 企業の取組

- 事業者は取引企業とともにサプライチェーン全体での温室効果ガス排出削減に取り組む
- 省エネ性能が高い建物（ZEBなど）の建築、改修を行う
- 更新時に省エネ性能の高い機器を導入する

調達 → 生産 → 物流 → 販売 → 廃棄

ネット・ゼロ・エネルギー・ビル

## 共通の取組

- 再生可能エネルギー由来の電力を積極的に利用する
- 建物に太陽光発電や蓄電池、HEMSやBEMS(エネルギー管理システム)を導入
- 徒歩や自転車、公共交通機関を利用する
- エコドライブを心がける
- 電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車を導入する
- 使えるものを大切に使用する
- 森や海の保全活動に参加

919.8kg-CO<sub>2</sub>/世帯  
53,179円節約/年  
太陽光発電設備を設置した場合

161.6kg-CO<sub>2</sub>/人  
11,782円節約/年  
5km未満の通勤を自動車から徒歩や自転車にした場合

■木造建築や内外装に木材活用